

1. 概要：

- ・初参加の 4 名を含む総勢 10 名で「<恋しい>とはどういうことか？」という問いを掲げて、主に、<恋しい>とはどういう感情か、<恋しい>と<懐かしい>の違いは何か、について対話し、考えた。

2. 対話：

(0) 問いの提起

- ・進行役から、人だけでなくモノやコトに対しても<恋しい>という感情を抱くことがあることを紹介した上で、「<恋しい>とはどういうことか？」の問いで対話を始めた。

(1) <恋しい>と感じた事例：

- ・アイスブレイクとして参加者から恋しいと感じた事例を挙げてもらった。
a) 特定のモノ（ふとんやタオルケット）、b) 地元の諸々（福岡から神戸へ転居：坂が多い神戸にはない平坦な地形を含む福岡、神戸から神奈川へ転居：平坦な地形の神奈川にはない坂が多い地形を含む神戸）、
c) 特定の人物（既婚の時だったが思いを秘めたまま友人関係を続けた特定の人、長期間の米国出張中に日本にいる妻）、d) 海外にいたときに感じる日本の味噌汁、等々。

(2) <恋しい>感情をどういう対象に抱くか？

- ・自分を安心させてくれて包んでくれるモノに対して、そこからは出て離れたくないモノである。
- ・モノには自分の感情を抑圧しなくても良いので恋しいと思うが、人には抑圧してしまい、そう思わない。
- ・ピーナッツというマンガに出てくるが、恋しい感情は精神的に安心できるモノに対して抱く。ちなみにこのマンガ：ピーナッツは対話が相当に哲学的である。
- ・小さな頃に自分が安心する気持ちを抱き、気を許したモノに対して感じる。
- ・人物にではなく、人と会うコト自体に対して感じることもある。
- ・ライブハウスでの熱狂に対して感じる。
- ・恋に恋をしている場合は、対象は恋をしている自分の状態である。

(3) <恋しい>とはどういう感情か？

- ・自分は人に対して恋しいとは思わない。恋愛感情という意味から、人に対して恋しいという言葉当て嵌めるかどうかは人による。恋愛の意味でそう思う人もおり、そういう人の意見を聴きたい。
- ・タオルケットに恋しい感情を抱いたのは昔の話である。その対象から距離や時間が離れた時に感じる。
- ・第三者が把握可能なら客観的にその感情が恋しいかを判断できるが、あくまで主観で感じる情緒である。
- ・その対象が必ずしも自分にとって快でなくともよくて、充実している状態にある感情である。
- ・対象への想いに浸っている。何かに没入している状態である。「恋」の語源は「乞い」であり、昔の日本では、「恋」を「孤悲」と書き表した。孤悲という意味にしっくりくる。
- 個人が使用できる言語によってその個人の思考が影響を受ける（サビア＝ウォーフの仮説）と思う。
- ・「孤悲」は恋しい感情にマッチしている。独りで悲しむような感情である。
- ・既に抱っこされている赤ちゃんが「抱っこ～」と言いながら泣き続ける状態がある。恋しい感情はそれに似ている。つまり、自分で勝手に作って膨らませた概念に縛られて、満たされていない状態である。期待の方が対象より大きくなって対象を手に入れても満たされず、求め続ける状態となることがある。恋しい感情を抱く状態は、片想いの状態が相応しい。
- ・ある人に対して恋しいと思ったときに、「あなたに会いたい」とは伝えても、「あなたが恋しい」という表現では相手に伝えない。→文語（手紙やメール）では使っても、口語では使わないのかもしれない。
- ・恋しいという感情を考えると、わびしい、寂しい、もののあわれの感情を内包している。恋しいという感情に一番近いと思う例は、「時をかける少女」という物語（アニメ）で少女が未来から来た少年と色々体験する中で恋心を抱くが、少年が未来へ戻るときその記憶も消されてしまう。だがラベンダーの香りを嗅ぐと何かそのときの少年への気持ちだけを思い出す。そういう感情である。
- わびしい、寂しい、もののあわれという感情が出てきたが、私にはせつないという言葉が当て嵌まる。
- せつないとはどういう感情か？→何かの思いで胸が締め付けられるような感情である。

(4) <恋しい>と<懐かしい>の違いは？

- ・<懐かしむ>と<恋しい>は似ている。両者の違いは何か。違いが分からない。
- ・高校の同窓会等で旧友と会う等して過去の思い出を思い出して懐かしい感情を共有することはできるが、恋しい感情を共有することはできない。
- ・高校時代の部活動を思い出して、その思い出に対して恋しいという感情を抱くことがある。高校時代のバスケのコーチが厳しかったことを懐かしいと思うことはあるが、それを恋しいとは思わない。
- 仮にタイムマシンで過去へ戻れたとしたら、そこへ戻りたいと思うのか。それとも、高校時代の部活仲間と現在一緒にバスケをしたいと思うのか。→間違いなく現在その時代の仲間とバスケをしたい訳ではない。一方でもし過去へ戻れたとしても戻りたい訳でもない。
- ・懐かしいという感情を抱いているときは、過去の自分を俯瞰して観ている。一方で、恋しいという感情を抱いているときは、自分を俯瞰して観てはいない。
- 懐かしいも恋しいもそのコトに対して意味や価値を見出していると言えるか。→価値や意味などの評価という意味ではプラス・マイナスのどちらの意味もあるので、無関係であるように思う。
- ・過去の出来事に対して想いに浸ることが懐かしいであり、過去または現在進行中の出来事に対して想いに浸ることが恋しいである。

(5) <恋しい>とはどういうことか？

- ・「I miss you」という英語表現が<恋しい>に近い。最近「恋愛の心理学」に関する書籍を読んだが、恋愛という意味で、西洋には恋愛を表す言葉が 5 種ある一方、日本には心の感情を表す言葉が貧弱である。「I miss you」は自分がその対象人物を失っている状態を表していて、人間関係に着目した表現である。一方、恋しいという言葉は、自分の感情に着目した表現である。
- 英語の「I miss you」が<恋しい>感情に近い表現であるとすれば、<恋しい>とは自分にその対象の人物が欠けていることを表していることになる。<恋しい>とは、自分にその対象が現在欠けていて、その対象を寂しさや悲しさを伴いながら独りで追い求めようとする感情ということになる。

3. まとめ

- ・対話の最終盤での考えでは、<恋しい>とは、現在の自分には欠けている、または、失っているある特定の対象に対して、悲しく、寂しく、せつない感情を含みながら、独りで想いに浸り、その対象を求める感情のようである。提題者としては、<恋しい>が<寂しい>や<悲しい>感情と関係があることは想定していたが、<せつない>感情とはどう関係するか。それらの感情群とはどう相関するかを深める時間がなかった。それは読者の黙考に委ねたい。